学校番号	3032B

令和８年度　専情報

教科	専情報	科目	(学)プログラミング A	単位数	１単位	年次	２，３年次 前期
使用教科書							
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

プログラミングについて学習を行う。

2　学習の到達目標

- コンピュータによる表現が小さな要素の集まりであることを理解できるようになる
- 宣言、繰り返し、条件分岐といったプログラミングの要素を理解できるようになる
- Excel の言語で簡単なプログラムが書けるようになる

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	情報の各分野に関する基礎的･基本的な知識を身に付け，現代社会における情報及び情報産業の意義や役割を理解している。情報の各分野に関する基礎的･基本的な技術を身に付け，情報の各分野に関する諸活動を合理的に計画し，その技術を適切に活用している。	情報の各分野に関する諸課題の解決を目指して思考を深め，基礎的･基本的な知識と技術を基に，情報産業に携わる者として適切に判断し，表現する創造的な能力を身に付けている。	情報の各分野に関する諸課題について関心を持ち，その改善･向上を目指して主体的に取り組もうとするとともに，実践的な態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期		アルゴリズムの基本要素〃 処理手順の図式化 プログラムの基礎 いろいろなプログラム言語〃 基本的な命令文 基本制御構造	a: プログラム言語の一般的な特徴について理解しているか。 インタプリタ方式とコンパイラ方式の違いについて理解しているか。 b:プログラム作成の流れ(翻訳，結合，実行）について考えられるか。 c:さまざまなプログラム言語に関心を持っているか。	学習状況の観察 ワークシート 実習	学習状況の観察 ワークシート 実習	学習状況の観察 ワークシート 実習

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度